



すずしろ 22 2017 3月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

『 援 農 』 活 動 状 況

啓蟄がすぎ 畑では 穏やかな陽光を感じられる季節を迎えました。
のらば・玉葱・にんにく等 寒さに耐えた野菜が 心なしか その緑色を増したように感じられます。『 農 』の多忙期をむかえました。援農へのご参加 お待ちしています。

2 月 の 援 農 状 況

援 農 時 間	1265 h	[昨年同月 1409 h]
受 入 農 家	15 軒	[14 軒]
参 加 会 員	43 人	[31 人]



『 平 成 29 年 度 総 会 』

会場が 急きょ 市役所食堂から台町市民センターに変更というハプニングが有りましたが 2月19日開催されました。総会員数 133名のうち正会員は 118名。当日出席者は 29名 + 委任状によるもの 56名でした。[・ 報告内容骨子 ◎ 主なる質疑内容 詳細議事録は ホームページ参照方]

1号議案 平成 28 年度活動報告

- ・援農実績 16903h (昨年度比 105%)
- ・開設農園 3か所 62区画 充足率 92%
- ・地産地消 料理教室開催 であい市参加
- ◎傷害保険の内容確認
通院 3000 円/日
入院 5000 円/日 死亡 500 万円

2号議案 平成 28 年度決算報告

- ・収入 2,362,557 円
- ・支出 2,307,341 円 繰越金 1,373,811 円
- ◎未収金は援農入金の遅れによるもので
引当金の必要はないものと 判断

3号議案 監査報告 ◎ 監事の報告を 承認

4号議案 平成 29 年度活動計画 (運用体制図は 理事の担当事項を決め 会報誌 4月版に掲載予定)

- ・援農活動 援農の目標時間 18000h 一◎ 農家要望への対応策 人材確保の工夫と努力
- ・農地応援 農園の充実と新規農園の開設 一◎ 農地法ではなく「特定農地貸付法」に準拠して開設
- ・地産地消 野菜販売計画 料理教室 食育 一◎ 食育の一環で体験農業を計画

5号議案 平成 29 年度予算案

- ・収入 2,300,000 円 ・支出 2,300,000 円

6号議案 定款の一部改正

- ・NPO 法改正に伴う変更

7号議案 援農規程の一部改定 ・自己責任の原則のもと 会としても傷害保険に加入

- ◎ 適用は 3月よりとし 援農会員への支払いは 540-(40+40)-~~保険6~~ =454 円を 460 円に変更



8号議案 任期満了に伴う理事 監事の				・退任	・新任				
理事	合津 秀雄	青山登	監事	川村美恵子	理事	合津 秀雄	青山登	監事	川村美恵子
	長井 確晴	酒井敏夫		若林裕子		長井 確晴	酒井敏夫		若林裕子
	佐久間寛子	佐藤瑞恵				佐久間寛子	小野寺祥子		
	中西 忠一	小野寺祥子				中西 忠一	小西慶久		
	清水 義秋	石川研		(川井田晃は 任期中)		清水 義秋	登坂信美		

総会直後の理事会で 理事長に 合津秀雄 副理事長に 清水義秋 が選任されました。

地産地消分科会より



ししじゅうし
鱈のマリネ
豆腐の袋煮
かきたま汁
涼風黒糖寒

長葱たっぷり
焼き鳥丼
根菜煮
おろし汁
蕪の千枚漬
りんご餃子



地産地消分科会では「旬菜会」として昨年度は2回、地場野菜を使った料理会を行いました。会員以外の市民の方にも毎回10名ほどご参加頂いています。

料理を楽しんで頂くと共に、すすしろ22の活動を知って頂き、ご賛同いただけた方にはご入会頂きました。

料理会は広報活動の一環となっています。

「旬菜会」の主なメンバーは現在4名です。

お料理内容はメンバー全員で考え、試作会も行います。

作ったお料理を食べながらの話し合いは楽しいひと時です。

今年度は子供や親子対象を考えた料理教室を行う予定です。新富所農園やご協力頂ける農家での野菜の収穫などの農業体験をし、土に触れ、自分で収穫した野菜を料理する。子どもたちに「食」について「農」について考える機会を作りたい。次世代を意識した活動を行いたいと思っています。

であいふれあい市(片倉駅近く。第三土曜日)を含む、地場野菜の販売も、すすしろ22の広報活動の一環として行います。料理会も、野菜販売も人手が必要です。メンバーとしての参加者を募集しています。お手伝い頂ける方は佐藤までご連絡下さい。

(地産地消担当 佐藤瑞恵 mizue06230415@yahoo.co.jp)



であいふれあい市

2月度 定例理事会より

2月10日 台町市民センター

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| ① 総務担当 | 各種イベントへの参加計画 (「オトパ」「100周年記念フェスティバル」) |
| ② 予算執行状況 | 平成28年度収支状況・29年度予算を確認 |
| ③ IT HP | 必要資料のダウンロードについて 専用PCによる資料保管 |
| ④ 援農活動 | 1月実績1048h(昨年同月 878h) 3月より作業単価の変更 |
| ⑤ 農地応援 | 「高月・宮下地区区画整理事業」「体験プロジェクト」について |
| ⑥ 農福連携 | 『農福連携』— グッドホームの野菜販売への協力について — 別途検討 |

チョッと耳にした情報・アドバイス

- ブルベ伐採 ホームベル系は甘いもののその皮の柔らかさが難。株単位での伐採の動きが2軒。
- 畝作り 斜面農地では 土砂流失対策優先か 陽当たり優先か。「当然 地形維持 優先」。
- 梅 酢 その殺菌力に加えて 風邪にも有効なことが確認されたとのこと。特許申請へ。

事務局からの お知らせ

人材 — 農家需要 と 市民意欲のマッチング

(1) 啓蟄を 過ぎて 春の季節へ

3/5の啓蟄がすぎました。土を耕しますと すぐに 鳥が集まってきます。土中の虫をついばんでいます。この季節ならではの田園風景が展開されています。援農へのご参加を。

(2) 傷害保険の加入方式 の 変更

総会で承認いただき 傷害保険を会の負担に変更したことにより 援農単価が変更になります。454円/hから 460円/hへ。より 『安全第一』を ご配慮方。

(3) たけのこ掘り

(問合せ・申し込み先 常盤農園窓口 合津 080-1351 4860)

今年も 筍掘りを計画しました。例年より少し早目から開催。場所 寺田町 常盤農園。

日時 4/16(日) 4/22(土) 4/23(日) 4/29(土) 5/3(水) 各日とも 08:30~12:00。